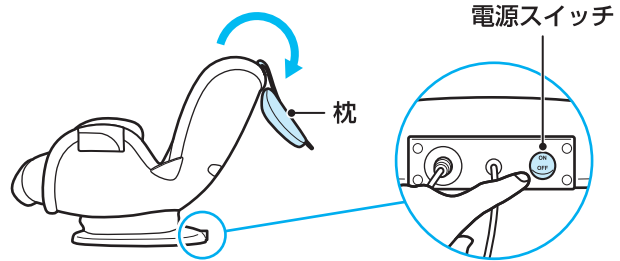


# STY-66 カンタン操作ガイド



**1** 主電源ランプが点灯していることを確認する。  
点灯していない場合は、本体の電源スイッチを「ON」にする。

**2** 枕を後ろに回して、座る。



**3** リクライニングの角度をお好みの位置に調節する。

- 起す ▲ : 背もたれ部が起き上がる
- 倒す ▼ : 背もたれ部が倒れる

**4** **自動** を押し、お好みのコースを選択する。

※選択した自動コースのランプが点灯します。

## 自動コースの種類

- 全身** 全身のコリや疲れをやわらげるコース
- 肩** 肩・背部のコリや疲れをやわらげるコース
- 腰** 腰部のコリや疲れをやわらげるコース
- 尻もも癒やし** 尻・もも裏をやさしくもみほぐすコース
- 尻ももほぐし** 尻・もも裏をリズムカルにたたいてほぐすコース

**5** もみ玉が肩位置に移動し、肩位置ランプが点滅する。

**肩位置** を押し、5段階からお好みの位置を選択する。

肩位置のランプ		高 ← → 低				
肩位置高さ		1	2	3 初期位置	4	5
ランプの点灯		○	○	●	●	●
		●	○	○	○	○
		●	●	●	○	○

○…点灯 ●…消灯



# カンタン操作ガイド

マッサージは約15分で終了します。

ただちにマッサージを停止する場合、**急停止** を押してください。

- もみ玉は現在の位置を保ったまま停止します。

マッサージを途中で終了する場合、**終了** を押してください。

- もみ玉が収納位置まで移動し、終了します。

## 基本技・背すじ伸ばしの使い方

**基本技** や **背すじ伸ばし** を押してお好みの

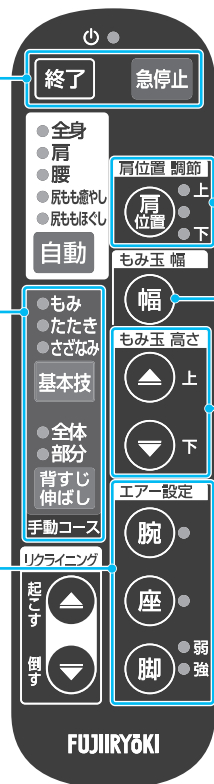
マッサージを選択する

- 基本技と背すじ伸ばしを組み合わせることもできます。

## エアーマッサージをしたいとき

**腕** **座** **脚** を押す

- 肩・腕エアはボタンを押すごとに「入」→「切」と切り替わります。
- 脚エアはボタンを押すごとに「弱」→「強」→「切」と切り替わります。



## 肩位置を調節したいとき

**肩位置** で5段階から選択する

### 肩位置の目安



もみ玉の位置  
首肩の付け根あたりに  
もみ玉を合わせて  
ください。

## もみ玉の幅を調節したいとき

**幅** でお好みの幅に調節する

- 長押ししている間、もみ玉の幅が変わります。お好みの位置でボタンを離すと止まります。
- たたき、背すじ伸ばしの動作中のみ調節できます。

## マッサージ位置を調節したいとき

**▲** **▼** でお好みの位置に調節する

- 自動コース・背すじ伸ばし(全体)を選択しているときは調節できません。

ご使用前に、取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

## 安全上のご注意

### ⚠ 警告

- (1) 使用前には、必ず背もたれ部のカバーやその他の部分が破れていないか確認する。  
破れがあった場合は、どんなに小さな破れでも直ちに使用を中止し、電源プラグを抜き、修理を依頼する。
- (2) 絶対に改造しない。また、ご自分で分解、修理しない。
- (3) アースを確実に取り付ける。アースなしでは使用しない。
- (4) 使い始めは、弱い刺激でマッサージする。
- (5) マッサージをするときは、ピアス・イヤリング・ネックレス・襟巻きなどの装飾品をつけたまま使用しない。
- (6) 頭部に髪飾りなどの硬いものをつけて使用しない。
- (7) 腰・尻・ももをマッサージするときは、衣服(ズボンなど)のポケットに硬いものを入れたまま使用しない。
- (8) 手や腕をマッサージするときは、つけ爪・時計・指輪・ブレスレットなどの硬いものを装着したまま使用しない。
- (9) 次の人は使用しない。  
医師からマッサージを禁じられている人  
(例: 血栓[そく(塞)栓]症、重度の動脈りゅう(瘤)、急性静脈りゅう(瘤)、各種皮膚炎および皮膚感染症(皮下組織の炎症を含む)など)
- (10) 医師の治療を受けている人や心臓などに障害のある人、または身体に異常を感じているときは、必ず医師に相談する。  
(詳しくは取扱説明書を参照)
- (11) お子様やご自分で意思表示できない人には使用させない。また、幼児を近づけない。
- (12) お子様を椅子の上で遊ばせたり、上に乗らせない。
- (13) リクライニングするときは、必ず周囲(本体の後部、前部、側部、下部など)に人やペット、物がいないことを確認する。
- (14) 使用にあたっては、取扱説明書をお読みください。